

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年12月28日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	世田谷区	代表者名	保坂 展人		
担当者部署	DX推進担当部	連絡先電話番号	03-3439-1511		
担当者役職	主任	担当者氏名	北村 真澄	連絡先E-mail	
住所	154-8504 東京都世田谷区世田谷4-21-27				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	庄司 昌彦
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	アドバイザーの講演内容について、研修生の約85%が「とてもわかりやすかった」「わかりやすかった」と回答しており、また、アドバイザーの講演をもっと長く聞きたかったという要望が複数あったため。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年12月21日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時30分	16時00分	
			活動時間（分）	150	
3-2. 派遣場所	会場名	世田谷区立教育総合センター	最寄駅	東急世田谷線「若林」駅	
	所在地	世田谷区若林5-38-1	最寄駅からの交通手段	徒歩	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	14人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DXが実際にどのようなもので、自分の業務において必要性があるのか等の基礎的な知識が根付いておらず、職員間で基幹業務システムの標準化などの全国的な自治体DXに対する意識にバラつきが見られる。デジタル技術を取り入れることで、業務効率化や住民サービス向上が図られることを認識し、それらの活用方法や取り入れ方について深掘りすることができる職員の育成（デジタルマインドの醸成）が大きな課題となっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	DXの取組みの重要性を認識し、人材育成の結果、業務の見直しや住民サービスの向上に積極的に取り組む職員を増やす。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	職員が業務の見直しや改善を積極的に行うための意識の醸成となり得る研修（講義）の実施。DXを進める意義等の基礎知識や、将来に向けてどう変わっていくべきなのか等の自治体DXの重要性について。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	職員が自治体DXの重要性を理解し、業務の見直しや改善を積極的に行うための意識醸成のきっかけとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 区として、今後も、継続的にDX人材育成に向けた取組み(研修、業務改善の支援等)を実施していく必要がある。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	アドバイザーの講演については、研修生の評価も高く大変有意義な研修となった。区としては、東京都とも連携・協力しながら、今後も、DX人材育成に向けた取組み(研修、業務改善の支援等)を継続していく必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修生の約85%が「とてもわかりやすかった」「わかりやすかった」と回答している。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	アドバイザーの講演内容については、今回参加した研修生以外にも広く共有することで、自治体DXの重要性等への理解を一層醸成していく。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



